

1

カ協 社 だより

2021.1 No.89

新年あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願ひします

で愛(出会い) ふれ愛(触れ合い) ささえ愛(支え合い)のある
まちづくりを目指します!!





新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
令和3年の年頭にあたり、ご挨拶を申し上げます。

市民の皆様方には、平素より阿蘇市社会福祉協議会の事業に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの猛威にさらされた一年となり、国内では緊急事態宣言のもと経済活動が停止し、解雇や離職、休業などにより、生活困窮に陥る方が急増しました。

市町村社協では生活困窮者の最優先課題として緊急小口資金等貸付事業に取り組みました。未だ予断を許さない人類の恐怖に触れ、収束を祈るばかりです。

近年の社会情勢は、人口減少とともに福祉を取り巻く環境はめまぐるしく変化しており、少子高齢化の急速な進展や核家族化に伴う家庭・家族の介護力の低下など様々な要因を背景にこれからの地域福祉の在り方が問われています。

このような社会変化に対し国は、「団塊の世代」が後期高齢期を向かえる2025年、さらに

「団塊ジュニア」が高齢者になり、現役世代の人口が急減する2040年を見据え、支える側と支えられる側を超えた「地域共生社会」の実現を掲げております。

令和2年度の社会福祉法改正では、制度の縦割りを克服し、多様な相談支援を一体的に取り扱う「重層的支援体制整備」が創設されました。複合化多様化した地域生活課題の対応に向けて、地域住民やボランティア、民生委員・児童委員、社会福祉法人、福祉施設、企業等の福祉以外の分野の関係者と、めざす地域の姿を共有し、それぞれの力を発揮することで地域福祉を推進することが一層求められます。

同年3月には「誰もが安心して安全で快適に暮らせるまちづくり」を目指し、第3期阿蘇市地域福祉活動計画を策定したところでありました。また、昨年度の社協会費につきましては法人等各社から数多くの納入を頂きました。

このことは社会福祉協議会の各種事業に一定の評価や賛同を頂いたものと理解し、役員一同大きな喜びと感謝を致しております。



熊本地震から5年目を

迎える中、更なる復興のため、地域

共生社会の実現に向け、これまで以上に市民の皆様をはじめ行政並びに関係団体のあらゆる関係機関と連携協働し、地域生活課題の解決に取り組んで参ります。

結びに、本年も阿蘇市民の皆様福祉向上のために、職員一同さらなる努力を重ねて参りますので、より一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

会長 佐藤 義興



地域の声を集めてみたよ

地域に出向き若い世代の皆様へ今年の抱負や社協に期待することをインタビューしてきました。

お住まいの地区、氏名、年代、職種

- ① 今年の抱負・夢は何ですか？
- ② 社会福祉協議会に期待することは何ですか？



小里地区 江藤 裕 さん

20代 整備士



- ① 長野にスノーボードをしに行きたい！
- ② 火の山祭りみたいに活気のある大規模イベントを開催して欲しい！

宇土地区 六嘉祐希 さん

20代 雑貨店 店員



- ① 育児を頑張る！
- ② コロナ禍で人の集まる機会が少なくなったので地域での交流の場を増やして欲しい。

今町地区 猪嵐亮太 さん

30代 会社員



- ① 会社の事業拡大のために自分ができることを精一杯頑張る！
- ② 自分たちは花を作っているの、社協を通して福祉施設へ花を提供するなどの社会貢献をしたい。

北2区 藏原麻衣 さん

30代 保育士



- ① 健康に過ごす
- ② 子ども達やお年寄りが安心して遊んだり過ごせる場所・施設が欲しい。

分1区 谷村潤也 さん

40代 会社員



- ① 一年健康でいる。フルマラソンでサブ3を継続する！
- ② ランニングやウォーキングが安全にできるよう歩行者・自転車専用道路を作りたい。健康増進・予防活動を！

狩尾2区 吉田和代 さん

40代 薬局勤務



- ① 子供達と思いつき遊び体力・筋力をつける事と安全運転！
- ② どんな時でも一番欲しいものは安心感。社協で行っている事業をどんどん発信してほしい。

内牧3区 村上昭一 さん

50代 自営業



- ① 地域の子どもさんから高齢者の方が立ち寄れる店、交流の場づくりを目指す！
- ② 社協の活動を知らない方が多いのでもっと情報提供をしてほしい。

内牧2区 倉橋良子 さん

50代 洋服店 店員



- ① 熟年時代を思いっきり楽しみ充実させたい。
- ② スクールゾーンの外灯設置や子供達の安全確保等に関する相談窓口の設置をお願いしたい。

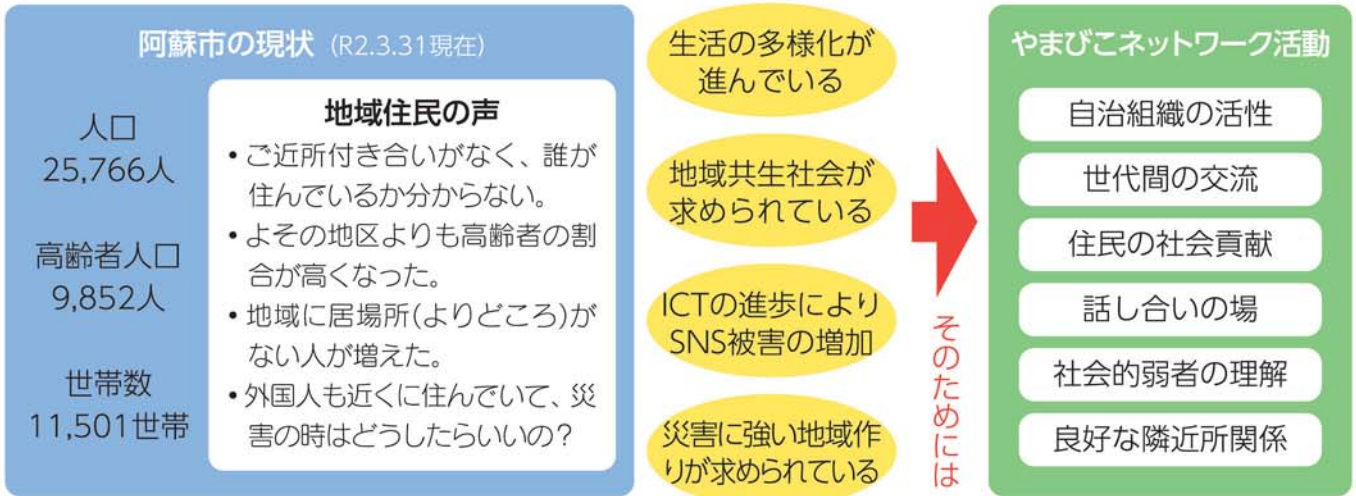
皆様のご期待に沿えるよう地域福祉活動の推進を図って参りたいと思います

阿蘇市やまびこネットワーク活動は 誰もが安心して、安全で快適に暮らせるまちづくりを目指します!

時代と共に住民のニーズや地域課題は変わります

阿蘇市には117の行政区があり、令和2年4月1日現在の指定区別人口調では、人口数が最も多いところは1,133名の古神3区、最も少ないところは12名の茗ヶ原地区。世帯数で最も多いところは504世帯の乙姫地区、最も少ないところは6世帯の舞谷地区となっています。

人口減少、少子高齢化、核家族化は年々進んでおり、社会構造の変化がもたらす課題は、地域・職場・家庭といった様々な場で支え合いの基盤を弱め、人と人のつながりも次第に薄れてきています。



人口規模等様々ではありますが、地域を良くしていこうと、住民一丸となって時代と共に移り変わる地域課題に取り組まれています。「遠くの親戚よりも、近くの人」

「いざ!」という時に、一番頼りになるのは、お隣近所の人たちです。

日頃から、挨拶ができる関係づくりを大切に保ち、誰もが安心して暮らすことが出来るよう、お隣近所との良好な関係づくりを築きましょう。

地域の誰もが活躍できる場や仕組みづくりを進めましょう



世代間交流 (伝承行事)



生活道路の除草作業

社会福祉協議会は、住民の皆さまと一緒に、安心・安全・快適なまちづくりを目指して様々な地域福祉活動を推進しています。

「出会い・ふれあい・支え合い」のあるまちづくりの為に、地域住民・ボランティア・学校・施設・企業などの関係機関と共に、より良い暮らしの実現を目指します。

守り育てる地域のやまびこネットワークを紹介します!

古神3区『住民への情報発信でつながりづくりを』

人口1,133名/世帯数498件

約25年前に区ができて、ルールも定まっていない。新興住宅等の転入者が多く、隣近所との密接な関係や隣保班形成が難しく見守り体制が懸念される。



地区貢献への新たなアイデア

区に未加入の方へ区費協力の文書を配布し、区費による地区貢献を提案。賛同いただく方が毎年増えている。年度末には、地区総会資料や活動報告を配布し、継続的な加入と賛同者の増強に繋げている。



区のこれから

“一定の距離を保つ”という今の時代に合わせた考え方が必要です。ただ、できれば小さなパイプでもいいので地域と繋がってほしいですね。世帯数の多い地区だが、お互いが顔の見える関係づくりと、見守り声かけや集いの場を工夫していきます。



村上区長

西小倉区『若い世代への継承を大切に』

人口77名/世帯数28件

高齢化が進み、区の維持に若い世代が欠かせなくなっているため、これまでの固定概念を無くし、参加しやすい形に変えていく方針。



活動を継承するための工夫が大事

村の行事の数を減らし、全世帯による世代間交流や、お宮のしめ縄づくりを継承。草刈りの開始時間を早めて休日の予定を潰さない工夫や、SNSを活用した連絡網で早めに日程通知をしている。“伝統を守りつつ、若い世代が負担にならない形”で、活動継承に臨んでいる。



区のこれから

若い世代の意見も積極的に取り入れ、必要に応じてやり方を変えていくことが大切です。地区の伝統を守ってほしいと強く思うので、地区のみんなで協力し合う、和やかな関係が続いていけるように頑張ります。



家興区長

南黒川区『文化保存会が世代間交流の大切な役割に』

人口342名/世帯数159件

子供達に歴史文化を継承すべく、H16年に老人会で文化保存会を発足。地区には田園空間サテライト地点もあり、歴史文化を知りつつ観光客のための地域整備など、さまざまな活動を行っている。



子供会と話し合いで楽しい伝承の場づくり

子供達と一緒にさつま芋を植えて収穫や、草履や竹とんぼなど物づくりを伝承。子供会と定期的に話し合う場を持ち、リクエストも取り入れながら内容を決定。そのことにより世代間交流が自然と生まれ、地区の活性化に繋がっている。



区のこれから

文化保存会は世代間交流のキーポイントです。子供会との繋がりを失くさないよう活動を続け、若い保護者と子供達に昔遊びや歴史文化をたくさん教えていきたいと思えます。



山口区長 寺原前区長

村上区長会長の の おもい

担い手不足は阿蘇市全域で課題となっており、これからも支援の検討が必要です。見守り活動については、“親しき中にも礼儀あり”と言うように、個々のプライバシーを守りつつ普段から地区でできる範囲の活動につなげることが求められてくると思います。働く世代や若い世代にも負担にならないような安否確認の方法を考えていくことで、安心したまちづくりに繋がると考えています。

地域福祉課です



阿蘇市社協の地域福祉課では、誰もが地域の一員として安心して過ごせる環境や、活躍できる『場づくり』を目指しています。

やまびこネットワーク活動推進事業



地区連絡会にて地域の情報交換や福祉課題について話し合い、地域における出会うやふれあいの場、支え合いのしくみが充実するよう一緒に考えていきます。地域の助け合いの輪を広げていきましょう。



ボランティアセンター事業



阿蘇市内の福祉・医療・教育など、広い分野のボランティア活動を把握し、ボランティアさんの応援をしています。

また、誰もが地域の一員として安心して過ごせる環境や、活躍ができる『場づくり』を目指しています。



地域支え合いセンター事業



災害公営住宅のコミュニティ形成や、住民の方々によるサロン活動などの支援を行い、「気軽に集まれる交流の場づくり」を目指しています。



各種団体の事務支援



当該団体の活動支援の一環として事務局運営を支援しています。

皆さんが活躍できる『場づくり』を目指しています。

(老人クラブ連合会・身体障害者福祉協会)



ASO 出会い応援団事業



ボランティアスタッフや他団体と一緒に企画会議を行い、交流や出会いの機会を作っています。

阿蘇市での「出会いの場」を作っていくボランティアスタッフも募集中です。



活動紹介

高齢者の夢を叶えたい

上役犬原地区の東役犬原部落では、高齢者の夢を叶えたいと、部落の住民が動きだした。地区の最高齢者である杉谷ヒサトさん101歳と立山スマ子さん96歳の夢は、10月3日に開通した国道57号線北側復旧ルートを通ること。この夢を実現するために、コロナの感染拡大を予防しながら何度も住民で話し合い、マイクロバスの手配、介助者、車椅子等の準備を進め、11月17日(火)にトンネル見学ツアー(公民館～国道57号～大津道の駅～北側復旧ルートトンネル～草千里～みんなの森～食事～公民館)を開催されました。当日の参加者からは、「高齢になってなかなか外出が出来ない方の夢を叶えることが出来て嬉しい。この部落で安心して生活出来るように今後も皆で協力をしながら助け合って行きたい」と話していた。



夢が叶って
嬉しいです！

※地区で行われている取組みや活動などありましたら、ご連絡下さい。社協だよりで紹介させていただきます。



阿蘇市ファミリーサポートセンター 会員交流会を行いました！

会員12名申込みがあり、総勢28名の方が参加されました。今回は『果実の国 カップルズ』さんで、いちご狩り体験とクリスマス万華鏡作りを行いました。コロナウイルスの影響で茶話会は出来ませんが、とっても楽しい会となりました。



わー
きれいな☆

サンタさんも
登場！

みんないい子に
してるかな？



ファミサポ会員募集中！

お問い合わせ・お申し込みは 住民支援課 ☎32-1127

ボランティアセンター 小学校で消毒ボランティア

阿蘇市ボランティア連絡協議会では、コロナ禍で学校の先生方の負担が大きいことを聞き、少しでも地域(学校)へ貢献ができればと、登録されている団体・個人のボランティアさんに呼びかけを行い、希望される学校で消毒ボランティア活動を実施しています。



心配ごと総合相談所を開設しています

※各相談はすべて無料、予約制です。

心配ごと相談

《日常生活の悩み、心配ごとの相談》

- 相談日 2/4 (木)、2/18 (木)
3/4 (木)、3/18 (木)
- 相談員
行政相談委員・民生委員・主任児童委員・人権擁護委員・裁判所調停委員
- 相談例
相続・金銭問題・介護・ひきこもり・就労・不仲・土地の境界・嫌がらせ・騒音・木の枝葉・悪臭・生活困窮・老後不安・仕事関係・シングルマザー支援等
- 時間 全て9:30~12:00
(1人30分以内)
- 場所 阿蘇保健福祉センター(内牧)

法律相談

《民事・家事・刑事等に関すること》

- 相談日 2/4 (木)、3/4 (木)
- 相談員 弁護士
- 相談例
相続・借金・養育費・介護費・賃金・家賃・家改修費・税金・土地の境界・嫌がらせ・騒音・木の枝葉・悪臭等
- 相談例
《消費問題・土地・建物等に関すること》
- 相談日 2/18 (木)
- 相談員 司法書士・土地家屋調査士
- 相談例
登記・売買・名義変更・境界・税金等
- 時間 9:30~12:00
(1人30分以内)
- 場所 阿蘇保健福祉センター(内牧)

相談を希望される方は下記までご連絡ください

予約先

阿蘇市地域包括支援センター ☎32-5122 (お知らせ端末も同じ番号です)

生活福祉資金貸付事業からのお知らせ

① 『新型コロナウイルスによる緊急小口等の特例貸付』について

申込期間が更に延長し、令和3年3月31日までとなりました。

詳細については、阿蘇市社協ホームページでご確認ください。



阿蘇市社会福祉協議会HP

② 『低所得世帯に向けた教育支援資金の貸付』について

高等学校・大学等に就学あるいは入学に際して、必要な経費の貸付を受付けています。

ただし、他の貸付制度の利用が優先となりますので、本資金と併せて、日本学生支援機構や県育英資金等の他の奨学金に申込みをしていただく必要があります。



ご相談・お申し込み

住民支援課 ☎32-1127

令和3年度スタート 生活支援サービス担い手募集!

あなたのチカラを 地域で活かそう!



ご近所さん同士のちょっとしたお手伝い。
日常生活の困りごとを、有償ボランティア
で支え合う活動です。
〔1回 15分~60分...200円~500円〕

例えばこんな方

- 子育て中の空いた時間に
- リタイヤ後の社会活動に
- 仕事が休みの日だけボランティア

問い合わせ先 地域包括支援センター ☎32-5122

『生活支援ガイドブック』の中から紹介します!

訪問美容 山本龍平さん (43) 西町

車の免許を返納された高齢者や、病気やケガで療養中の方のご自宅に訪問して髪をカットします。

10代から大阪で美容師をされていたため、やわらかな関西弁でお年寄りとのおしゃべりも楽しみのひとつ。

サービス内容は、阿蘇市全域を対象に1回1,000円でカット。その他にも買い物代行などの生活支援サービスも行っています。

※ 地域によって交通費を頂く場合がございます。

TEL 080-3007-3341 (山本)



シリーズ地域の力①

ご寄附

阿蘇市社会福祉協議会へ貴重なご寄附を賜り、誠にありがとうございました。
ご芳志に添いますよう、阿蘇市の地域福祉の向上のために大切にさせていただきます。
【令和2年10月・11月 受付分】 ※敬称略

《香典返し》

寄附者	続柄	物故者	行政区	寄附者	続柄	物故者	行政区
小鷹 利光	母	カイ	塩塚	佐藤 輝光	姉	ミエ子	狩尾2区
高木 逸美	母	シマ子	古閑	山部 博典	母	イミ	古城6区
山部 謙輔	妻	ケサ子	古城6区	石松 今朝喜	妹	キミ子	成川
和田 友美	夫	徹寛	成川	塚本 義朝	母	スマ子	西2区
中嶋 ヤエ子	夫	正光	成川	井野 孝	母	ヨシ子	古城3の1区
塚本 真由美	父	昭男	枳	古閑 恒則	母	幸子	東1区
吉良 チトミ	母	文子	狩尾2区	阿部 樹範	母	ケサヲ	折戸
宮原 千年	夫	敏秀	中江	今村 正盛	父	正己	西3区
岩下 秀春	妻	千恵子	大道	洞田貴ユイ子	夫	満利	成川
堀田 文俊	母	ヤエ子	馬場	甲斐 健次	妻	シキ子	小地野

《一般寄附》

書道教室そよ風 (10・11月)	西3区	寄附金	中村 英二	北2区	米
匿名 (10・11月)	乙姫	寄付金	中山 信子	内牧5区	手作りマスク
岩下 まつみ	内牧5区	着物	アジアプロレスリング		寄附金

社協会費の御礼

(12月末現在)

【特別会員 (3,000円以上)】

- 松見内科クリニック
- モンテ内牧 渡邊 弘忠
- 一の宮整形外科 院長 古閑 今朝輝

【賛助会員 (1,000円)】

- 阿蘇品時計店 阿蘇品 伸雄

※敬称略



YMCA尾ヶ石保育園の園児の皆さんが、「今年もお世話になりました」と、Xmasリースを届けてくれました。

令和3年度 共同募金配分金助成事業の応募者を募集します！

- | | |
|--------|--|
| 助成の要件 | 令和3年4月1日から令和4年3月31日までに阿蘇市内を拠点とする民間施設・団体・ボランティアグループ及び保育園や小・中・高等学校等が行う地域福祉の推進を目的とした活動を助成対象とします。 |
| 申請方法 | 助成を希望される団体・保育園・学校等は、助成金申請書に必要事項を記入のうえ、本会事務局まで提出願います。
※助成金申請書は社協各支所の窓口か社協ホームページからダウンロードできます。 |
| 受付期間 | 令和3年1月15日(金)から2月26日(金)まで
※期間内に申請がない場合は、助成が受けられません。 |
| 審査方法 | 市民の皆様の募金が財源ですので、阿蘇市共同募金委員会審査委員会で慎重に審査のうえ、助成額を決定します。 |
| 助成決定 | 申請団体・学校等へ助成金決定通知書を送付いたします。
(令和3年5月頃の予定です) |
| 問い合わせ先 | 阿蘇市共同募金委員会 (阿蘇市社会福祉協議会) 内牧976番地2 ☎32-1127 |